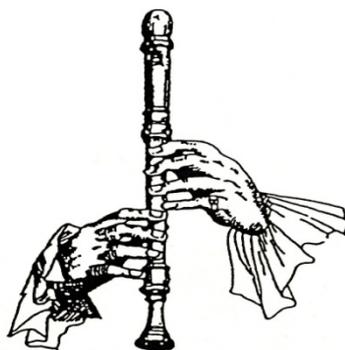


令和2年1月

各 位

全日本リコーダー教育研究会
会長代行 親泊 明美

第41回 全日本リコーダーコンテスト 参加要項



期 日	令和2年3月29日(日)
会 場	東京 江戸川区総合文化センター (JR総武線「新小岩駅」南口より徒歩15分)
主 催	全日本リコーダー教育研究会
後 援	全日本音楽教育研究会
(申請中含む)	東京都教育委員会 江戸川区

I 目的

このコンテストは、演奏および鑑賞をとおして、参加団体の親睦とリコーダーに関する研究活動を盛んにし、その普及と向上発展に役立てることを目的とします。

II 日時・会場

令和2年3月29日（日）東京 江戸川区総合文化センター大ホール・小ホール

（〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1 TEL：03-3652-1111）

開場：午前9時50分 開演：午前10時15分 終了：午後8時頃（予定）

III 参加規定

1 参加部門

- ① 小学生の部 ② 中学生の部 ③ 高校生の部 ④ 大学生の部 ⑤ 一般の部

2 編成区分

- ① 独奏（伴奏を付けても可。伴奏は指導者でも可）
② 重奏（ア、二重奏 イ、三重奏 ウ、四重奏 エ、五重奏以上）
③ 合奏（同一パートを2名以上で吹く場合はこの区分になります）

※リコーダーを中心とした編成を原則とします。

※合奏以外は、指揮者をおくことはできません。

※同一人物が①～③の同じ編成区分で重複して出場することはできません。

例：Aさんが、二重奏と四重奏に出場＝不可

例：Aさんが、小学校合奏と一般合奏に出場＝不可（団体名が異なっても不可）

※編成区分等がわからない場合は、必ずお問い合わせください。

3 出場資格

(1) 全日本リコーダー教育研究会の会員が主催するコンテスト大会等において推薦を受け、出場資格を得た個人または団体

(2) 全日本リコーダー教育研究会の個人会員及び団体会員（申込時に加入していただきます）

(3) 各部門の参加資格は次のとおりとします。

- ① 小学生の部…構成メンバーのすべてが小学生以下であること。
② 中学生の部…構成メンバーのすべてが中学生以下であること。
③ 高校生の部…構成メンバーのすべてが高校生以下であること。
④ 大学生の部…構成メンバーのすべてが大学生以下であること。
⑤ 一般の部……構成メンバーは、当該団体の団員であること。職業演奏家でないこと。

※メンバーの最年長の者の部門に出場するものとします。

例：小中一貫校で、小学生と中学生と一緒に参加する場合＝中学生の部への出場は可

※児童・生徒・学生以外が一人でも参加している場合は、一般の部となります。

例：教員が指揮・伴奏以外で演奏に加わる場合（打楽器など）＝一般の部

※学校名参加の場合は学校長・学園長の同意書が必要です。（①～④の部門に、個人名や「〇〇アンサンブル」などの名前で参加する場合は不要です。）

※複数校での参加も可。ただし上記①～④に準じます。

4 出場制限

- (1) 同一団体名で参加できるチーム数は、3チーム以内とします。
- (2) 同一人物の同一編成区分での重複出場は不可とします。(上記Ⅲ 2の※参照)
- (3) 出場資格を満たしていない個人および団体は出場できません。(上記Ⅲ 3参照)
- (4) 地区大会参加者(地区大会プログラム掲載者)以上の増員、変更等は認めません。
(各地区予選のプログラムは、地区事務局より提出されています。)

5 演奏曲

- (1) リコーダーのオリジナル曲もしくは、リコーダーを主たる楽器として編曲された曲。
- (2) 編曲等された場合、著作権所有者の許諾を得ないまま演奏はできません。
※制限時間内であれば、数曲演奏されても可です。
※編曲等をされる場合は、必ず作曲家または出版社に許諾を得てください。
※申し込み時、組曲及び楽章がある曲については、どの箇所を演奏するかを明記願います。

6 演奏時間

- 6分以内。時間超過は審査対象から外し「失格」とします。(全部門・全編成区分共通)
※演奏時間＝曲の初音が鳴ってから演奏終了まで。曲間も含まれます。

7 賞について

- ① 金賞・銀賞・銅賞…全団体に、審査の結果いずれかを贈ります。
- ② 指導者賞…各団体の指導者に贈ります。複数団体を指導されている方に対しては、原則として最年少部門の人数の多い団体名で贈ります。
※指導者賞の授与について、1プログラムで複数名の申請はできません。
- ③ 花村賞…金賞受賞団体の中から、各部門内で特に優れた団体に贈ります。
- ④ 徳山賞…初出場の団体に贈ります。(統廃合等で校名等が変更した場合も初出場とします。申込時に申告した団体に授与いたします。)

8 出場に必要な費用

- (1) 参加費(全部門共通で、1ステージごとに必要です。合奏は人数により金額が異なります。)
 - ① 独奏…………… 8,000円
 - ② 重奏…………… 15,000円
 - ③ 合奏(20名以下)…………… 25,000円
合奏(21名以上30名以下)…………… 35,000円
合奏(31名以上)…………… 40,000円※指揮者は合奏人数に含みません。(指揮者が音を出して演奏に加わる場合は含みます。)
- (2) 全日本リコーダー教育研究会年会費(1団体名ごとの登録となります。)
1団体…………… 3,000円
※同一団体名で複数出場する場合は、まとめて3,000円です。
- (3) 楽器使用料(楽器を借用する団体のみ必要です。)
電子チェンバロ(ローランドC50)…………… 3,500円
グランドピアノ(ヤマハ)…………… 6,000円
- (4) 著作権使用料(著作権の消滅していない楽曲を演奏する団体は必要です。)

参加申込書の楽曲情報に基づいて、当研究会から日本音楽著作権協会（JASRAC）に申請し、著作権使用料を算出してもらいます。算出まで時間がかかるため、当日精算となります。

※1 曲ごとに徴収します。1 ステージで複数の曲を演奏される場合は曲数分となります。

※同じ曲でも、大ホール・小ホールの違いや出版社の違いによって料金が異なる場合があります。

※著作権の取り扱いに関しては、あとの注意事項をよくお読みください。

9 パンフレット代金

予約販売 1部 600 円（参加申込時限定）／当日販売 1部 700 円

※当日販売数は 200 部限定とします。できる限り予約をしてください。

10 レプリカ賞状代金

希望者に対し、一般賞状（上記 7 ①）のレプリカ（A4 サイズ）を有料で配付いたします。

事前予約のみ 1 枚 150 円

※団体名・曲名・作編曲者名・出演者の氏名（合奏以外）が載ります。

※レプリカは金・銀・銅の賞名部分は空欄でお渡しします。各団体でご記入ください。

※指導者賞・花村賞・徳山賞のレプリカは作成いたしません。

11 コンテスト会場への入場料・出演者証

入場券……1 名 1,000 円（小学生未満は無料。当日販売のみです。）

※入場券の事前販売、割引販売はありません。

出演者証……出演者は入場券の代わりとなる「出演者証」で入場します。

※各出場団体には、引率者 1 名分も送付いたします。

※実行委員には、入場券の代わりとなる「実行委員名札」を当日配付いたします。

12 参加申し込み方法

下記の(1)(2)(3)を、すべて申込締切日までに行ってください。

締切日 令和 2 年 2 月 1 2 日（水）

(1) インターネットを通じての申し込み（24 時まで）

1 ステージごとに、全日本リコーダー教育研究会 HP の申込フォームに必要事項を記入し、送信完了してください。

※申込フォームは 1 月下旬に開設予定です。

※申込フォームにアクセスするためには、パスワードが必要です。本大会への推薦を受けた団体には、各予選大会事務局よりパスワードが通知されます。

※原則として、送信後は申込内容の変更はできません。最後の内容確認画面をしっかりとチェックしたうえで、送信完了ボタンを押してください。（完了ボタンを押すまで送信されません。）

※申込フォームは締切日の 24 時に閉鎖します。それまでに必ず送信完了してください。

(2) 必要書類等の郵送（当日消印有効）

次の①～⑤の書類をそろえて、下記の宛先へ郵送してください。

①連絡用の角 2 封筒…表面に、郵便番号、住所（都道府県名から）、団体名、申込者氏名を記入し、300 円分の切手を貼ってください。

※封筒下部に学校名等が印刷されていてもそのままでは届きません。必ず宛名欄に記載してください。

※同一の宛先の場合は、まとめてかまいません。その場合は団体名を併記してください。

②使用する楽譜の出版社名、作曲者名、編曲者名がわかるページのコピー（A4サイズ）

③参加費等の振り込み控えのコピー…添付用紙をHPからダウンロードし、貼付してください。

④学校長・学園長・学部長の出場同意書…HPからダウンロードし、記入・押印してください。

※学校名で出場する団体のみ必要です。個人名や独自の団体名で出場する場合は不要です。

※複数校で合同出場する場合は、すべての学校の出場同意書が必要です。

⑤編曲許諾書のコピー…出場団体で編曲して演奏する場合、著作権所有者の許諾が必要です。許諾書の書式は問いません。著作権所有者が編曲・演奏を認める旨がわかれば結構です。

※編曲については、後述の「15 著作権についての注意事項」をお読みください。

郵送先 〒214-8799 登戸郵便局留 全日本リコーダー教育研究会 漆畑友美

(3)参加費等の振り込み

諸費用（上記Ⅲ8・9・10参照）を、下記の口座へお振り込みください。

銀行名：三菱UFJ銀行 大山支店 普通預金 店番号187

口座番号：0648199

口座名義：全日本リコーダー教育研究会 会計 井戸正利

※確認時の便宜のため、振込名義＝団体名にしてください。

13 実行委員について

実行委員とは、当日の大会運営をお手伝いいただくスタッフです。全出場団体から、申込1件につき1名、登録・従事していただきます。

(1)登録人数…申込1件につき1名、申込フォームの記入欄に氏名を記入してください。

例：同一団体で重奏と合奏に出場する場合＝それぞれ1名ずつの登録が必要。

(2)従事時間…Aグループ：9:30頃～12:30頃／Bグループ：13:30頃～18:00頃（予定）

出演順にA・Bのグループに分けます。前半に出演される団体はB（午後係）、後半に出演される団体はA（午前係）とします。従事時間は係により多少異なります。出演順の確定後に係分担と従事時間を指定し、ご連絡いたします。

(3)従事内容…ステージ係やチューニング係、受付係など、本会で割り振りをいたします。各係に専任の運営委員がおり、指示が出ますので、中学生以上でしたら問題ありません。係

※実行委員は、全団体に出場条件として登録を義務付けています。部門、都道府県、交通機関、引率関係等、様々な事情があるかと思いますが考慮はいたしかねます。

※実行委員は、出演者でも引率者でも保護者でもかまいません。

（1団体1名ではなく、1エントリーにつき1名です。3件出場の場合は3名です。）

※実行委員には、氏名入りの「実行委員証」を送付いたします。申込後の変更はできません。

※実行委員に登録された方は、指定された時間に集合し、終了時間まで従事していただきます。従事時間中に勝手に持ち場を離れることはできません。公平を期すため、また大会の円滑な運営のため、どうかご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

14 その他

- (1) 申込み後の申込み内容の変更や、現金による費用支払いは受け付けません（著作権使用料、当日プログラム購入は除く）。
- (2) 納入された参加費等は、いかなる場合にも返金いたしません。
- (3) 宿泊・交通費その他、コンテストに要する費用は出場団体の負担とします。
- (4) 不慮の事故等の責任は参加責任者が負うものとします。
- (5) 参加者の鑑賞態度や生活指導等は、団体責任者が責任をもって行ってください。
- (6) 申込み受付後、出演要項、タイムテーブル、領収書、出演者証、ステージ表および諸注意等を郵送します。よくお読みいただき、ご不明な点があればお問い合わせください。
- (7) 当日の昼食等の業者斡旋はいたしません。会場内の飲食店に申込みの場合は、団体名でお願いします。また、各団体のゴミ等は必ずもち帰ってください。
- (8) 表彰式は必ず出席してください（各団体1名・出演者以外も可）。賞状の郵送はいたしません。
- (9) 会場にはバスや大型車の駐車場はありません。会場へのお問い合わせはご遠慮ください。
- (10) 練習場所確保のための、旅行者等による近隣学校への依頼はご遠慮ください。
- (11) zen.rikoken@gmail.com からのメールを受信可能にしておいてください。
- (12) 全日本リコーダーコンテストの記念 CD・DVD が(株)フォンテックにより制作されます。録音・録画を承認される団体は、申込フォームにチェックを入れてください。チェックなしの場合は、自団体の記録も残りませんのでご注意ください。また収録に関してはあとの 15(1)※もご確認ください。

15 著作権についての注意事項

作曲者の死後 50 年を経っていない大半の作品には著作権が存在します。作曲者の中には 70 年の枠を設けているものもあります。大会当日の演奏に関する著作権使用料は JASRAC の管理ですが、編曲に関しては、著作権の所有者（作曲者やその親族、出版社など）が権利を有しています。

(1) 著作権の存在している曲を、編曲して演奏する場合

- ① 出場申込み前に、著作権の所有者に編曲・演奏許諾の申請をし、許諾を得てください（まずは出版社に連絡してみてください）。
- ② 許諾書のコピーを他の必要書類とともに郵送してください。許諾書の書式は問いません。

※市販の楽譜に記譜された音・音域を変えて演奏することは編曲となります。

例：S と T を重ねる。B のパートに CB を重ねる。←合奏部門団体は要注意

例：リコーダー以外の楽器のために作曲された楽曲（弦楽、金管、合唱など）を演奏する。

※編曲を認めない作曲者もいらっしゃいます。許諾がないと当日演奏できない場合もあります。

※許諾がされていても、「演奏はコンテスト当日に限定する」などの制限がある場合、大会後に販売される CD および DVD への収録はできません。ご了承ください。

※編曲・演奏許諾に関して生じた問題は出場団体の責任で処理していただきます。

(2) 申込フォームへの楽曲情報の記入について

JASRAC への申請に必要な情報です。外国曲の場合は、必ず題名と作曲者名・編曲者名を原語で記入してください。楽譜に記載がない場合は調べて記入してください。(無記入の場合は申込みを受理しません。) 楽章が分かれている曲は、どの楽章を演奏するかも記入してください。

出演順・出演時間等に関するご要望にお応えすることはできません。ご了承ください。

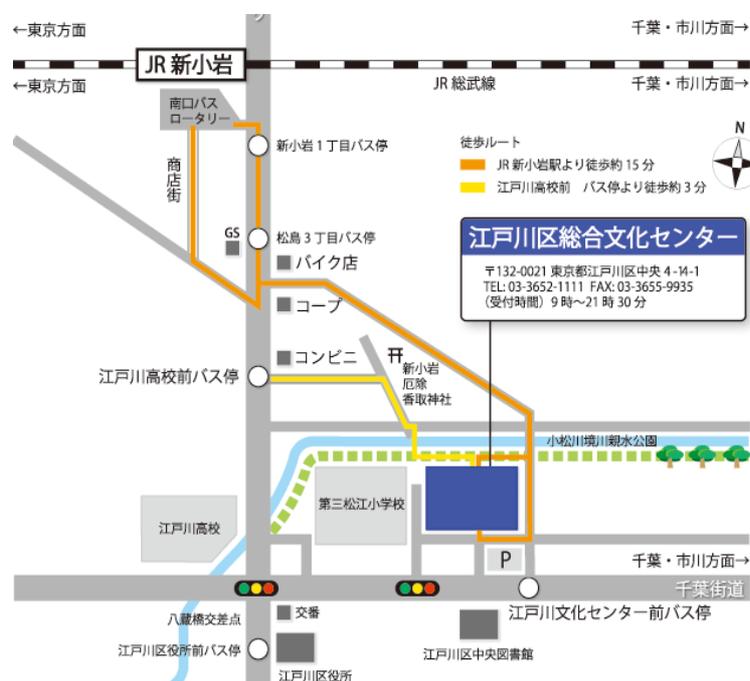
大・小ホールとも、プログラム1番は10:00前後にチューニングが始まります。

最終プログラムは18:00前後に演奏が始まります。

出演順決定は、2月18日前後の予定です。

決定次第、HPにタイムテーブルを掲載いたしますので、ご確認をお願いいたします。

16 会場へのアクセス



◆徒歩の場合

JR 新小岩駅南口を出ます。

駅を背にして、バスロータリーを左に回り、大通り(平和橋通り)を南に直進(約10分)します。

しばらく行くと、道の左側にバイク店とコープみらいが見えてきます。

その間の道(コープみらいの裏の道)を進みます。

そのまま道なりに500mほど進みます。親水公園にかかる小さな橋(東香取橋)をわたって右に曲がると文化センターの北側玄関です。

◆タクシーの場合 JR 新小岩駅南口から5分です。

江川区総合文化センター アクセス <https://edogawa-bunkacenter.jp/map/>



【連絡先】

全日本リコーダー教育研究会 事務局長 井戸正利

〒174-0063 東京都板橋区前野町5-44-3

板橋区立北前野小学校

事務局直通TEL: 090-8876-7803

(学校への電話はご遠慮ください)

HP: <http://www.zenrikoken.com/>

Mail: zen.rikoken@gmail.com